

119番通報時の場所の伝え方

消防車や救急車が必要な住所を
落ち着いて、正確に伝えよう！



広報イメージキャラクター
「エールちゃん」

1 住所をはっきり伝えましょう

市町村名、番地、建物名や部屋番号まで、落ち着いてはっきり伝えましょう。



(例)
〇〇市1丁目2番3号
△△マンション
101号室

2 住所が分からない場合は 目標物や目印を伝えましょう

近くの目標物（コンビニ、学校、交差点名、電柱番号など）
や道路名、目印となる建物の特徴を具体的に伝えてください。



コンビニ



学校



交差点名



電柱番号

3 スマートフォンの位置情報を 活用しましょう

位置情報機能をオンにしておくと、より正確な場所の特定に役立ちます。



位置情報
ON

4 道路・山間部では 目印を伝えましょう

高速道路や山間部では、キロポストや標識番号、電柱番号なども重要な手がかりになります。



キロポスト



標識番号



電柱番号

5 ビルや共同住宅などの場合は 詳しい情報を伝えましょう

何階の何号室か、入口の位置、建物の名称などを伝えてください。



・何階の何号室か
・入口の位置
・建物の名称

ご協力を
お願いします

広報イメージキャラクター
「ディスポくん」



火災・救助・救急は

119番へ